

(様式 2)

事業実施概況報告書

平成 30年 11月 26日

今治市教育委員会教育長 八木 良二 様

住 所 〒791-8015
松山市中央1丁目17-56-1007
団体名 NPO 法人 アイムまつやま
代表者 理事長 菅 紀子 印

平成30年 6月 7日付けで承認を受けました後援事業が終了しましたので、その実施概況を次のとおり報告します。

1 事業の名称	『日本少年』重見周吉の世界今治展
2 開催期間	平成30年7月14日(土)～平成30年10月8日(木)
3 開催場所	今治市立中央図書館 3F ギャラリー・視聴覚室
4 参加人数	主催者等 <u>3人</u> 一般参加者(応募者、選手、観覧者等) <u>550人</u> 合計 <u>553人</u>
5 事業経過及び結果	<p>前年の平成29年は“子規・漱石生誕150周年”を記念し、松山市より公式ロゴの提供を受け、松山市坂の上の雲ミュージアムにて『日本少年』重見周吉の世界展を開催した。</p> <p>これに続き、本年は“明治150年”にあたることからその公式ロゴをつけ、上と同名の展覧会を重見周吉の生まれ故郷である今治市において開催し、明治時代に活躍した先人の顕彰を行った。</p> <p>会場の今治中央図書館は兼ねてから重見周吉に高い関心を寄せておられ大変好意的にご協力いただいた。</p> <p>展示パネルは松山展の際制作したものを再使用したが、今治展のために新たなパネルを追加制作した。また、展示スペースや仕様が異なるため補強のための文具を購入したが、共催の和田重次郎顕彰会の協力により費用は最低限に抑えた。県の助成金に応募していたが不採用だったため図録や啓蒙グッズの制作を断念し、また本団体の資金も殆どないため経費は全額自己負担とした。</p> <p>期間は当初8月31日までであったが好評につき年内一杯継続を提案いただいた。結局11月13日展示パネルを坂の上の雲ミュージアムにてトークショー会場設営に使用するため10月8日までの延長とした。</p> <p>8月26日には展覧会場脇の視聴覚室にて本展覧会特別講演会を開催、ほぼ満席の約50人が集った</p> <p>なお、本展覧会と特別講演会はそれぞれ今治CATVによって取材され放映された。番組は非常によく編集された質の高いものであった。</p>